

2024年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月14日

上場会社名 株式会社 TRUCK - ONE
コード番号 3047 URL <https://www.truck-one.com>

上場取引所 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 雄也

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 真崎 高利

TEL 0833-44-1100

定時株主総会開催予定日 2025年3月19日 配当支払開始予定日 2025年3月21日

有価証券報告書提出予定日 2025年3月21日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績(2024年1月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	6,546	1.7	301	65.2	312	59.0	240	99.9
2023年12月期	6,437	9.3	182	13.1	196	10.8	120	10.8

(注) 包括利益 2024年12月期 248百万円 (93.3%) 2023年12月期 128百万円 (14.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2024年12月期	100.34		22.2	5.0	4.6
2023年12月期	50.19		13.2	3.3	2.8

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 百万円 2023年12月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2024年12月期	6,324	1,196	18.9	498.57
2023年12月期	6,191	967	15.6	403.44

(参考) 自己資本 2024年12月期 1,196百万円 2023年12月期 967百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	484	145	245	585
2023年12月期	39	249	188	492

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2023年12月期		2.50		5.50	8.00	19	15.9	2.1
2024年12月期		3.00		6.00	9.00	21	9.0	2.0
2025年12月期(予想)		4.00		4.00	8.00		19.2	

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	6,600	0.8	160	47.0	156	50.1	100	58.5	41.69

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期	2,552,000 株	2023年12月期	2,552,000 株
期末自己株式数	2024年12月期	153,100 株	2023年12月期	153,100 株
期中平均株式数	2024年12月期	2,398,900 株	2023年12月期	2,398,900 株

(参考) 個別業績の概要

2024年12月期の個別業績 (2024年1月1日 ~ 2024年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	5,620	8.7	299	72.3	333	73.4	254	55.7
2023年12月期	5,171	9.2	174	12.2	192	9.7	163	43.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期	106.05	
2023年12月期	68.09	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	5,958	1,189	20.0	495.70
2023年12月期	5,799	951	16.4	396.78

(参考) 自己資本 2024年12月期 1,189百万円 2023年12月期 951百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(連結損益計算書に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善により景気は緩やかに回復しているものの、エネルギー価格及び原材料価格の高止まりや物価の上昇、中東地域での地政学的リスクの高まりなど、引き続き注視が必要な状況が続いております。このような状況の下、当社グループの主力事業である商用車関連事業は、海外販売において、東南アジアでの中古トラックの需要が停滞したことにより販売台数が減少したものの、国内販売において、新車登録3年以内の高年式車両及び中古大型事業用車両の販売が堅調に推移したことにより増収増益となりました。運送関連事業につきましては、物流・運送業界の2024年問題の影響や人手不足により輸送量が減少したものの、燃料価格及び人件費の高騰を一部価格転嫁できたことなど、採算性の向上等に取り組んだことにより減収増益となりました。

以上の結果、当連結会計年度の経営成績としては、売上高6,546,115千円（前期比1.7%増）、営業利益301,777千円（前期比65.2%増）、経常利益312,640千円（前期比59.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益240,700千円（前期比99.9%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりです。

① 商用車関連事業

海外販売において、東南アジアでの中古トラックの需要が停滞したことにより販売台数が減少したものの、国内販売において、新車登録3年以内の高年式車両及び中古大型事業用車両の販売が堅調に推移したことにより、商用車関連事業の売上高は5,772,413千円（前期比2.1%増）、セグメント利益は271,661千円（前期比67.1%増）となりました。

② 運送関連事業

物流・運送業界の2024年問題の影響や、人手不足により輸送量が減少したものの、燃料価格及び人件費の高騰を一部価格転嫁できたことなど、採算性の向上等に取り組んだことにより、売上高は773,701千円（前期比1.4%減）、セグメント利益は24,278千円（前期比31.1%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の状況)

当連結会計年度末の資産合計は6,324,626千円となり、前連結会計年度末に比べ132,667千円の増加となりました。このうち流動資産は147,362千円増加して4,296,553千円となりました。主な要因は現金及び預金が93,047千円、商品及び製品が73,054千円増加したことによるものです。また固定資産は14,694千円減少して2,028,073千円となりました。主な要因は賃貸用資産が19,581千円増加し、機械装置及び運搬具が22,422千円、建物及び構築物が15,527千円減少したことによるものです。

(負債の状況)

負債合計は5,128,606千円となり、前連結会計年度末に比べ95,534千円の減少となりました。このうち流動負債は252,966千円増加して4,616,891千円となりました。主な要因は未払金が94,923千円、短期借入金が80,000千円、1年内返済予定の長期借入金が70,000千円、未払法人税等が57,370千円増加し、支払手形及び買掛金が80,013千円減少したことによるものです。また固定負債は348,501千円減少して511,714千円となりました。主な要因は長期借入金が327,700千円減少したことによるものです。

(純資産の状況)

純資産合計は1,196,020千円となり、前連結会計年度末に比べ228,202千円の増加となりました。主な要因は利益剰余金が220,309千円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ93,049千円増加し、585,338千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度では、営業活動により増加した資金は484,017千円（前年同期は39,663千円の資金増加）となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益370,451千円の計上、減価償却費325,322千円の計上による資金の増加及び棚卸資産159,119千円の増加による資金の減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度では、投資活動により減少した資金は145,181千円（前年同期は249,485千円の資金減少）となりました。主な要因は、固定資産の取得による支出148,269千円による資金の減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度では、財務活動により減少した資金は245,786千円（前年同期は188,352千円の資金増加）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出257,700千円による資金の減少であります。

(4) 今後の見通し

当社は、多種多様な車両の在庫を取り揃えておりますが、新車の登録数の減少やメーカーの在庫調整による中古車市場全体の車両の取扱量が逡減した場合には、良質な中古車両を確保することが難しくなり、販売機会を損なうおそれがあります。このような状況に対応していくために、リース・レンタル事業に注力し、リースアップ・レンタアップ車両を数多く中古車市場へ送り出して販売機会の増加を図ってまいります。

また、国内の人口減少による物流業界の縮小も考えられます。人口減少による労働力不足は貨物輸送量の減少に繋がり、当社の事業用車両の販売事業や子会社の運送関連事業にも大きな影響を与えます。しかし、日本の市場の縮小が進むいっぽうで、海外の市場にはまだまだビジネスチャンスがあると考えております。子会社のSUN AUTO株式会社の持つ海外への販売網と当社の強みである輸出用車両の仕入れをプラスすることで、シナジーを発揮することが期待でき、各国の規制や商習慣に対応するノウハウなどを得ることが可能となりました。今後は、従来の国内市場に加え、海外への輸出に関しても力を入れていく方針であります。

このような状況を踏まえ、次期の当社グループの業績見通しにつきましては、売上高6,600,000千円、営業利益160,000千円、経常利益156,000千円、親会社株主に帰属する当期純利益100,000千円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在のところ国内を中心として事業を展開しているため、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、今後の当社グループを取り巻く事業環境の変化や国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	512,315	605,363
受取手形、売掛金及び契約資産	276,660	284,597
商品及び製品	3,276,724	3,349,778
原材料及び貯蔵品	27,490	23,592
その他	57,370	34,865
貸倒引当金	△1,370	△1,644
流動資産合計	4,149,190	4,296,553
固定資産		
有形固定資産		
貸貸用資産	839,434	992,817
減価償却累計額	△382,969	△516,770
貸貸用資産(純額)	456,465	476,047
建物及び構築物	434,479	436,183
減価償却累計額	△203,039	△220,270
建物及び構築物(純額)	231,440	215,913
機械装置及び運搬具	1,054,802	1,085,958
減価償却累計額	△805,654	△859,233
機械装置及び運搬具(純額)	249,147	226,725
土地	969,742	969,742
建設仮勘定	-	4,112
その他	44,522	43,506
減価償却累計額	△33,049	△35,507
その他(純額)	11,473	7,998
有形固定資産合計	1,918,269	1,900,539
無形固定資産		
その他	11,452	10,110
無形固定資産合計	11,452	10,110
投資その他の資産		
投資有価証券	46,960	58,949
敷金及び保証金	23,144	23,201
繰延税金資産	5,324	2,750
その他	37,616	32,521
投資その他の資産合計	113,046	117,423
固定資産合計	2,042,768	2,028,073
資産合計	6,191,959	6,324,626

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,496,520	1,416,506
短期借入金	2,600,000	2,680,000
1年内返済予定の長期借入金	47,700	117,700
リース債務	42,788	47,884
未払金	83,521	178,444
未払法人税等	41,935	99,305
賞与引当金	1,052	990
その他	50,407	76,060
流動負債合計	4,363,925	4,616,891
固定負債		
社債	250,000	250,000
長期借入金	457,301	129,601
リース債務	69,206	63,408
繰延税金負債	43,987	38,332
退職給付に係る負債	39,420	30,072
その他	300	300
固定負債合計	860,215	511,714
負債合計	5,224,141	5,128,606
純資産の部		
株主資本		
資本金	97,725	97,725
資本剰余金	44,955	44,955
利益剰余金	829,298	1,049,608
自己株式	△14,481	△14,481
株主資本合計	957,498	1,177,807
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,319	18,212
その他の包括利益累計額合計	10,319	18,212
純資産合計	967,817	1,196,020
負債純資産合計	6,191,959	6,324,626

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	6,437,973	6,546,115
売上原価	5,624,183	5,605,931
売上総利益	813,789	940,184
販売費及び一般管理費		
発送運賃	34,210	25,838
広告宣伝費	6,456	20,846
貸倒引当金繰入額	△455	274
役員報酬	73,720	69,570
給料及び手当	158,460	160,116
賞与	37,723	44,876
賞与引当金繰入額	171	172
退職給付費用	7,310	7,060
福利厚生費	45,181	45,225
旅費及び交通費	23,757	22,660
通信費	9,015	8,405
減価償却費	27,831	27,429
租税公課	14,308	12,440
賃借料	51,147	50,671
支払手数料	24,634	23,860
支払報酬	22,826	22,689
のれん償却額	5,477	-
その他	89,388	96,267
販売費及び一般管理費合計	631,165	638,406
営業利益	182,624	301,777
営業外収益		
受取利息	3	41
受取配当金	1,621	2,181
受取保険金	1,629	933
保険解約返戻金	674	522
補助金収入	6,480	3,124
鉄板売却益	517	217
その他	14,087	16,902
営業外収益合計	25,013	23,922
営業外費用		
支払利息	9,966	11,288
その他	1,045	1,771
営業外費用合計	11,012	13,059
経常利益	196,625	312,640
特別利益		
補助金収入	60,000	-
受取補償金	-	57,811
特別利益合計	60,000	57,811
特別損失		
減損損失	36,972	-
特別損失合計	36,972	-
税金等調整前当期純利益	219,653	370,451
法人税、住民税及び事業税	75,324	136,927
法人税等調整額	23,920	△7,176
法人税等合計	99,245	129,751
当期純利益	120,407	240,700
親会社株主に帰属する当期純利益	120,407	240,700

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	120,407	240,700
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,218	7,892
その他の包括利益合計	8,218	7,892
包括利益	128,626	248,593
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	128,626	248,593
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	97,725	44,955	724,483	△14,481	852,683	2,100	2,100	854,784
当期変動額								
剰余金の配当			△15,592		△15,592			△15,592
親会社株主に帰属する当期純利益			120,407		120,407			120,407
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						8,218	8,218	8,218
当期変動額合計	-	-	104,814	-	104,814	8,218	8,218	113,033
当期末残高	97,725	44,955	829,298	△14,481	957,498	10,319	10,319	967,817

当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	97,725	44,955	829,298	△14,481	957,498	10,319	10,319	967,817
当期変動額								
剰余金の配当			△20,390		△20,390			△20,390
親会社株主に帰属する当期純利益			240,700		240,700			240,700
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						7,892	7,892	7,892
当期変動額合計	-	-	220,309	-	220,309	7,892	7,892	228,202
当期末残高	97,725	44,955	1,049,608	△14,481	1,177,807	18,212	18,212	1,196,020

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	219,653	370,451
減価償却費	301,285	325,322
のれん償却額	5,477	-
減損損失	36,972	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△455	274
賞与引当金の増減額 (△は減少)	32	△62
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	598	△9,347
固定資産除却損	26	0
受取利息及び受取配当金	△1,624	△2,222
支払利息	9,966	11,288
補助金収入	△66,480	-
受取補償金	-	△57,811
売上債権の増減額 (△は増加)	50,068	16,392
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△911,615	△159,119
未収入金の増減額 (△は増加)	1,200	172
仕入債務の増減額 (△は減少)	364,183	△80,013
未払金の増減額 (△は減少)	2,342	2,595
未払費用の増減額 (△は減少)	355	738
未収消費税等の増減額 (△は増加)	48,579	22,885
未払消費税等の増減額 (△は減少)	10,275	71,303
その他	△3,710	2,358
小計	67,130	515,205
利息及び配当金の受取額	1,624	2,222
利息の支払額	△9,924	△11,664
補助金の受取額	66,480	-
補償金の受取額	-	57,811
法人税等の支払額	△85,647	△79,557
営業活動によるキャッシュ・フロー	39,663	484,017
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△0	△0
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
固定資産の取得による支出	△247,586	△148,269
貸付けによる支出	△425	△523
貸付金の回収による収入	820	349
その他の支出	△2,293	△1,931
その他の収入	-	5,195
投資活動によるキャッシュ・フロー	△249,485	△145,181

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	450,000	80,000
長期借入金の返済による支出	△197,700	△257,700
リース債務の返済による支出	△48,283	△47,782
配当金の支払額	△15,664	△20,303
財務活動によるキャッシュ・フロー	188,352	△245,786
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△21,470	93,049
現金及び現金同等物の期首残高	513,759	492,289
現金及び現金同等物の期末残高	492,289	585,338

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結損益計算書に関する注記)

固定資産の減損に関する注記

前連結会計年度において、当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

事業	用途	種類	減損損失
商用車関連事業	—	のれん	36,972千円

1 減損損失の認識に至った経緯

SUN AUTO株式会社に係るのれんについては、株式取得時に想定していた収益が見込めなくなったため、のれんの未償却残高を減損損失として計上しております。

2 グルーピングの方法

当社グループは、原則として事業用資産については事業拠点ごとに区分し、資産のグルーピングを行っております。

3 回収可能価額の算定

のれんの回収可能価額は、使用価値により算定しており、株式取得時に想定していた収益が見込めなくなったため、回収可能価額は零として評価しております。

(セグメント情報等の注記)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、サービス別の事業本部を置き、各事業本部は取扱うサービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは事業本部を基礎としたサービス別セグメントから構成されており、「商用車関連事業」及び「運送関連事業」の2つを報告セグメントとしております。

「商用車関連事業」は、事業用車両の販売・買取及びレンタル等を行っており、「運送関連事業」は、一般貨物の運送や車両の陸送等を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	商用車関連事業	運送関連事業	計		
売上高					
日本	5,087,895	784,886	5,872,781	-	5,872,781
海外	565,191	-	565,191	-	565,191
顧客との契約から生じる収益	5,653,086	784,886	6,437,973	-	6,437,973
外部顧客への売上高	5,653,086	784,886	6,437,973	-	6,437,973
セグメント間の内部売上高 又は振替高	102,870	38,756	141,626	△141,626	-
計	5,755,957	823,643	6,579,600	△141,626	6,437,973
セグメント利益	162,580	18,523	181,103	1,520	182,624
セグメント資産	5,597,323	622,964	6,220,288	△28,328	6,191,959
その他の項目					
減価償却費	188,772	116,701	305,473	△4,188	301,285
のれんの償却額	5,477	-	5,477	-	5,477
のれんの未償却残高	-	-	-	-	-
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	271,142	10,884	282,027	△3,200	278,827

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額1,520千円は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント資産の調整額△28,328千円は、セグメント間取引消去であります。
- (3) 減価償却費の調整額△4,188千円は、セグメント間取引消去であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△3,200千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	商用車関連事業	運送関連事業	計		
売上高					
日本	5,484,573	773,701	6,258,275	-	6,258,275
海外	287,839	-	287,839	-	287,839
顧客との契約から生じる収益	5,772,413	773,701	6,546,115	-	6,546,115
外部顧客への売上高	5,772,413	773,701	6,546,115	-	6,546,115
セグメント間の内部売上高 又は振替高	165,819	46,929	212,748	△212,748	-
計	5,938,233	820,630	6,758,863	△212,748	6,546,115
セグメント利益	271,661	24,278	295,940	5,836	301,777
セグメント資産	5,758,684	584,507	6,343,192	△18,565	6,324,626
その他の項目					
減価償却費	220,097	109,515	329,613	△4,290	325,322
のれんの償却額	-	-	-	-	-
のれんの未償却残高	-	-	-	-	-
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	263,530	93,240	356,770	△5,515	351,254

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額5,836千円は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント資産の調整額△18,565千円は、セグメント間取引消去であります。
- (3) 減価償却費の調整額△4,290千円は、セグメント間取引消去であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△5,515千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)		当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	
1株当たり純資産額	403円44銭	1株当たり純資産額	498円57銭
1株当たり当期純利益	50円19銭	1株当たり当期純利益	100円34銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 算定上の基礎

1株当たり当期純利益

項目	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	120,407	240,700
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	120,407	240,700
普通株式の期中平均株式数 (株)	2,398,900	2,398,900

(重要な後発事象)

該当事項はありません。